

平成31年度青森県中小企業景況調査報告書

【4月～6月】

目次

I 調査要領	
1. 調査時点及び調査対象期間	1
2. 調査対象	1
3. 調査方法	1
4. 回収状況	1
II 要約	2
1. 今期の景況	2
2. 来期の見通し	2
III 概況	3
1. 業況判断	6
2. 売上げの動向	7
3. 輸出の動向	8
4. 製品・商品在庫の動向	8
5. 価格の動向	8
6. 経常利益の動向	9
7. 金融の動向	9
8. 雇用の動向	10
9. 設備投資の動向	11
10. 経営上の問題点	12

令和元年8月
青森県商工会連合会

I 調査要領

1. 調査時点及び調査対象期間

- (1) 調査時点 2019年6月1日
(2) 調査対象期間 2019年4～6月期実績及び2019年7～9月期見通し
について調査した。

2. 調査対象

製造業、建設業については、資本金3億円以下又は従業員300人以下の企業、卸売業については、資本金1億円以下又は従業員100人以下の企業、小売業については、資本金5千万円以下又は従業員50人以下の企業、サービス業については、資本金5千万円以下又は従業員100人以下の企業を対象とした。

(なお、各産業のうち「小規模」とあるのは、製造業及び建設業における従業員20人以下の、卸売業、小売業及びサービス業における従業員5人以下の企業規模を指し、その他は「中規模」と区分した。)

3. 調査方法

原則として、全国の商工会、商工会議所の経営指導員、及び中小企業団体中央会の情報連絡員が訪問面接し、聴き取りによって行った。

4. 回収状況

287企業のうち、259企業の回答を得た（有効回答率 90.2%）。

	調査対象企業数		有効回答企業数		有効回答率 (%)
製造業	52	(18.1)	49	(18.9)	94.2
建設業	37	(12.9)	35	(13.5)	94.6
卸売業	20	(7.0)	17	(6.6)	85.0
小売業	75	(26.1)	63	(24.3)	84.0
サービス業	103	(35.9)	95	(36.7)	92.2
合計	287	(100.0)	259	(100.0)	90.2

注：（ ）内は構成比 (%)

Ⅱ 要 約

1. 今期の景況

平成31年4～6月期（※）の全産業の業況判断DI（前年同期比「好転」-「悪化」）は、前年同期（平成30年4～6月期）の $\Delta 21.7$ に対して $\Delta 28.3$ と悪化し、3期連続で下落した。同様に産業別で見えていくと、小売業が $\Delta 40.6$ から $\Delta 29.7$ と回復したものの、製造業は $\Delta 21.6$ から $\Delta 22.5$ 、卸売業は $\Delta 20.0$ から $\Delta 23.5$ 、建設業は $\Delta 3.0$ から $\Delta 11.5$ と悪化し、中でもサービス業が $\Delta 14.8$ から $\Delta 29.7$ と大きく悪化した。

全産業の業況水準判断DI（今期の水準「良い」-「悪い」）は、前年同期（平成30年4月～6月期）の $\Delta 23.7$ 、前期（平成31年1～3月期） $\Delta 26.4$ と比べて今期は $\Delta 27.9$ となった。産業別では、前期と比べるとほぼ横ばいだったのが、卸売業（ $\Delta 27.8 \rightarrow \Delta 23.6$ ）、製造業（ $\Delta 19.6 \rightarrow \Delta 18.7$ ）、小売業（ $\Delta 42.7 \rightarrow \Delta 39.7$ ）であり、サービス業（ $\Delta 22.1 \rightarrow \Delta 26.3$ ）と建設業（ $\Delta 14.7 \rightarrow \Delta 25.7$ ）は悪化した。

売上額DI（前年同期比「増加」-「減少」）においては、全産業では前年同期 $\Delta 29.8$ 、前期 $\Delta 28.6$ から今期は $\Delta 24.8$ と微増の傾向を示した。産業別では、前期と比べて好転したのは、順に建設業（ $\Delta 49.9 \rightarrow \Delta 22.9$ ）製造業（ $\Delta 13.7 \rightarrow \Delta 10.4$ ）であった。小売業（ $\Delta 31.0 \rightarrow \Delta 30.2$ ）とサービス業（ $28.4 \rightarrow \Delta 27.4$ ）はほぼ横ばい、卸売業（ $\Delta 22.2 \rightarrow \Delta 35.4$ ）はさらに減少した。

経常利益DI（前年同期比「好転」-「悪化」）においては、全産業では前年同期 $\Delta 25.0$ 、前期 $\Delta 26.7$ に対して今期は $\Delta 29.8$ と悪化した。産業別に前期と比して見ていくと、好転したのは順に、製造業（ $\Delta 31.3 \rightarrow \Delta 16.3$ ）、卸売業（ $\Delta 22.2 \rightarrow \Delta 11.7$ ）であった。建設業（ $\Delta 20.6 \rightarrow \Delta 22.9$ ）は横ばいであったが、小売業（ $\Delta 31.9 \rightarrow \Delta 38.1$ ）とサービス業（ $23.2 \rightarrow 37.3$ ）は大幅に悪化した。

※今期は「令和への改元（令和元年5月1日）」を含むが、「平成」のまま表記している。

（注）DIとは、ディフュージョン・インデックス（Diffusion Index）の略で、「増加」・「好転」したなどとする企業割合から、「減少」・「悪化」したなどとする企業割合を差し引いた値である。

なお、前期比（季調済）は、X12-ARIMA（X11デフォルト）により季節調整を行った値である。

2. 来期の見通し

今季までの業況を大まかに捉えると、平成26年（2014年）4月～6月をピークに低迷したものの、平成28年（2016年）から持ち直してきたと言える。この間は、経常利益は「低調ながらも利益は微増」という傾向が見られる。これをもって「緩やかに回復」とみなすことは危険であり、「売上の頭打ち」「人手不足の深刻化（特に製造、建設、卸売）」という傾向は看過することはできない。平成26年4月の消費税率改定以降、しばらく低迷傾向にあったことを鑑みると、今年10月からの消費税増と制度変更が気になるところである。税率の変更幅による業況への影響は当然であるが、細かな対応が求められる「軽減税率制度」対策も、少なからず景況感を左右するものと考えられる。

Ⅲ 概 況

全産業（2019年4～6月期）

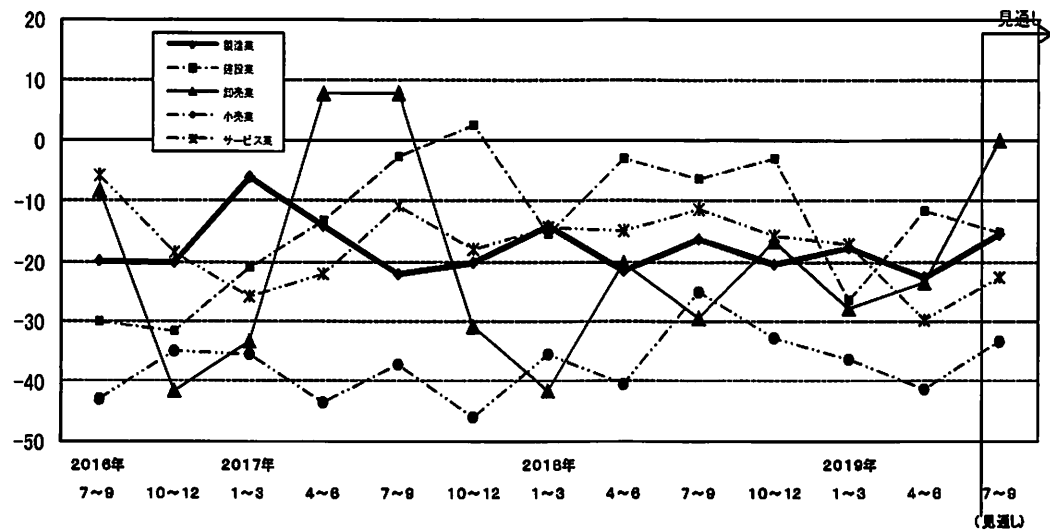
	業況判断			売上額		在庫水準判断	経常利益	資金繰り		従業員数過不足
	前年同期比	前期比 (季節済)	今期の水準	前年同期比	前期比 (季節済)	今期の水準	前年同期比	前年同期比	前期比 (季節済)	今期の水準
2018年4～6月実績	△ 21.7	△ 18.2	△ 23.7	△ 29.8	△ 21.7	2.9	△ 25.0	△ 11.7	△ 11.5	△ 24.1
2018年7～9月実績	△ 16.5	△ 13.2	△ 18.3	△ 20.6	△ 16.5	△ 0.7	△ 21.5	△ 8.3	△ 8.2	△ 20.2
2018年10～12月実績	△ 19.4	△ 14.7	△ 14.7	△ 19.4	△ 13.7	△ 0.8	△ 22.9	△ 7.8	△ 8.5	△ 22.2
2019年1～3月実績	△ 24.3	△ 16.6	△ 26.4	△ 28.6	△ 16.7	2.9	△ 26.7	△ 13.7	△ 11.4	△ 18.7
2019年4～6月実績	△ 28.3	△ 17.6	△ 27.9	△ 24.8	△ 15.3	5.5	△ 29.8	△ 18.3	△ 14.4	△ 17.0
2019年7～9月見通し	△ 21.4	△ 24.3	—	△ 20.5	—	—	△ 27.5	△ 16.0	—	—

産業別（2019年4～6月期）

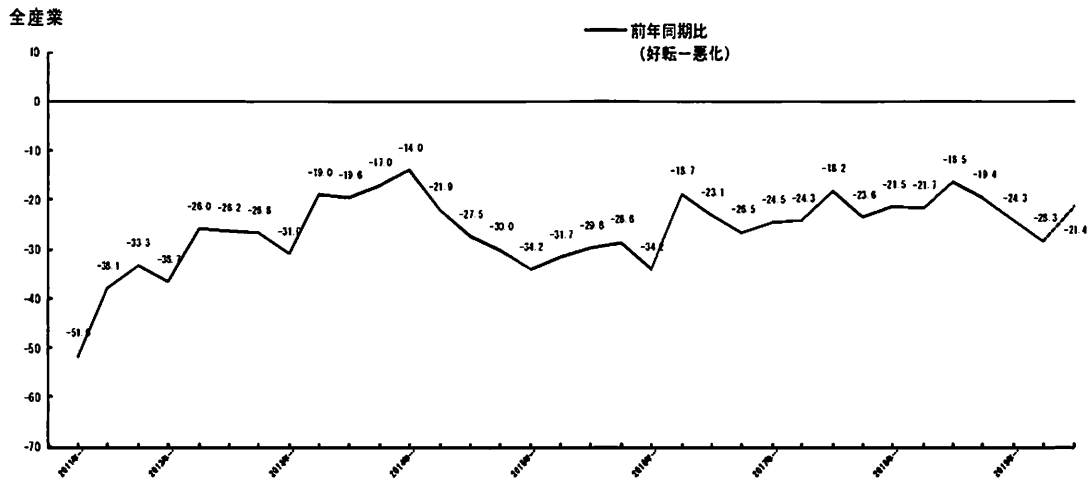
	業況判断			売上額		在庫水準判断	経常利益	資金繰り		従業員数過不足
	前年同期比	前期比 (季節済)	今期の水準	前年同期比	前期比 (季節済)	今期の水準	前年同期比	前年同期比	前期比 (季節済)	今期の水準
製造業	△ 22.5	△ 14.6	△ 18.7	△ 10.4	△ 8.2	△ 6.2	△ 16.3	△ 20.4	△ 14.7	△ 23.4
建設業	△ 11.5	△ 17.5	△ 25.7	△ 22.9	△ 34.5	—	△ 22.9	0.0	△ 10.4	△ 28.6
卸売業	△ 23.5	△ 19.2	△ 23.6	△ 35.4	△ 7.9	41.2	△ 11.7	△ 5.9	△ 7.0	△ 11.8
小売業	△ 41.4	△ 18.0	△ 39.7	△ 30.2	△ 7.0	4.8	△ 38.1	△ 34.9	△ 21.4	△ 10.9
サービス業	△ 29.7	△ 22.1	△ 26.3	△ 27.4	△ 21.7	—	△ 37.3	△ 14.7	△ 13.2	△ 13.6

注：製造業の輸出額DI（前年同期比）は 7.7 生産設備過不足DI（今期の水準）は △ 12.0

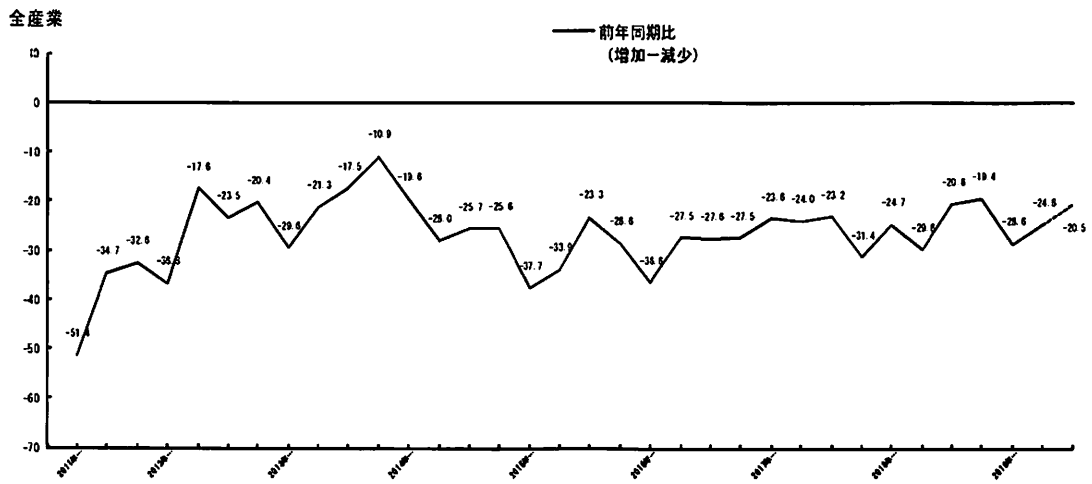
産業別 過去3年間の業況DI(前年同期比)の推移
(2016年7～9月期～2019年4～6月期)



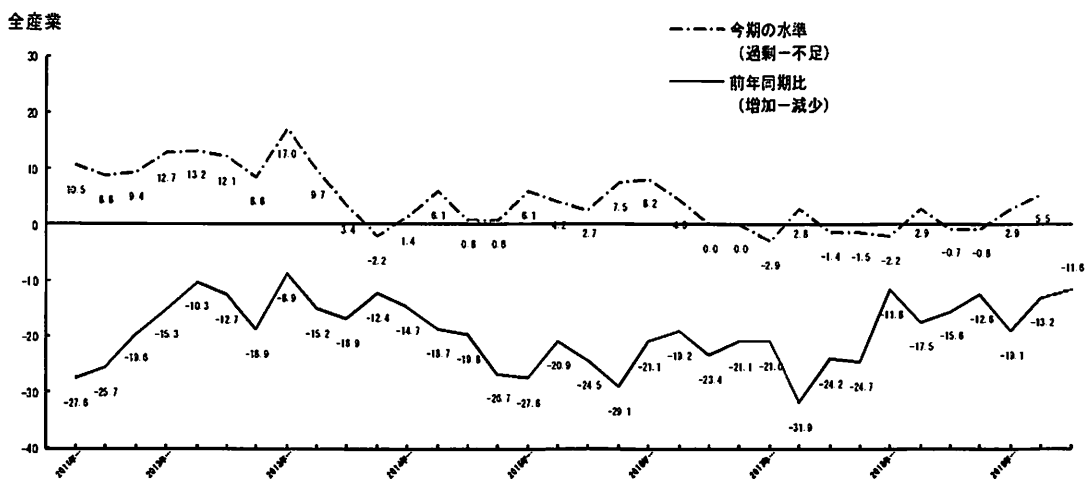
業況判断の動向 (D1)



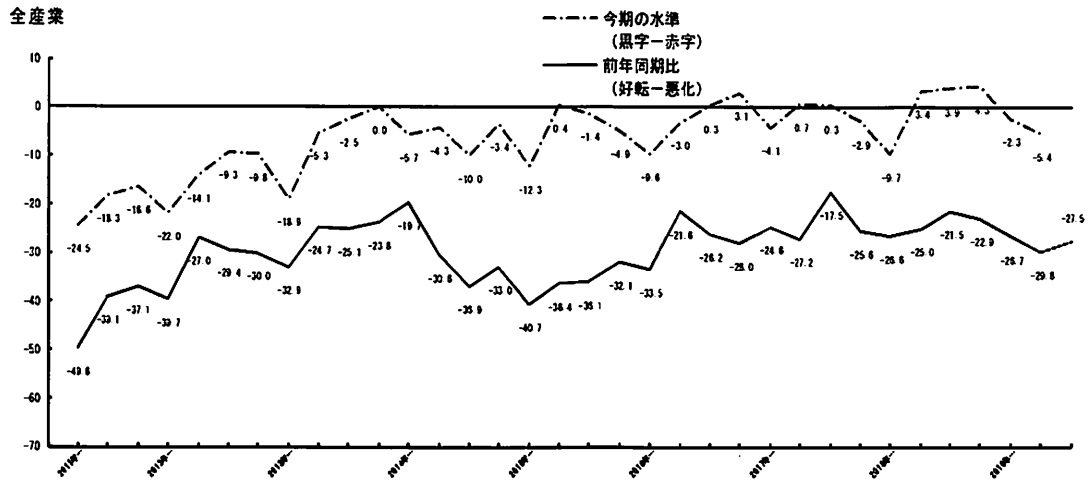
売上額の動向 (D1)



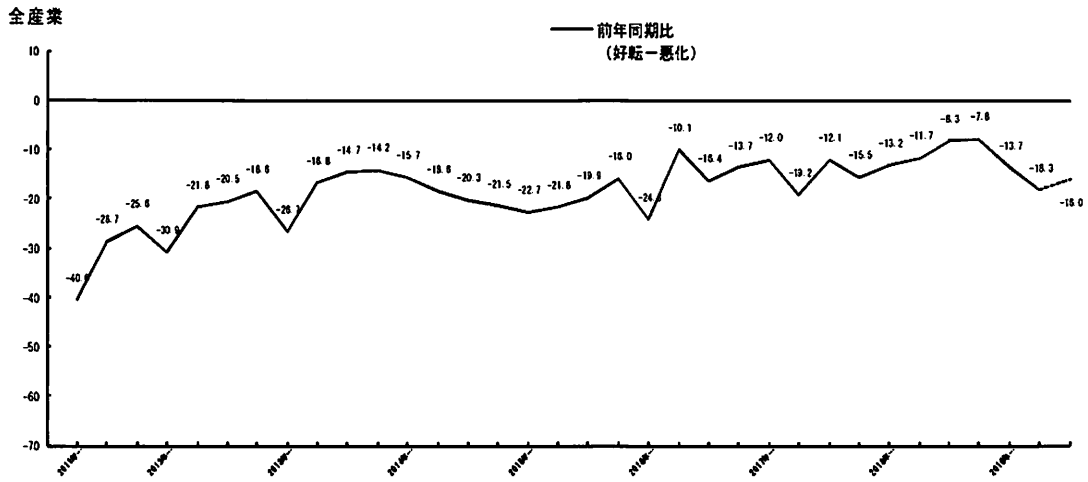
製品・商品在庫の動向 (D1)



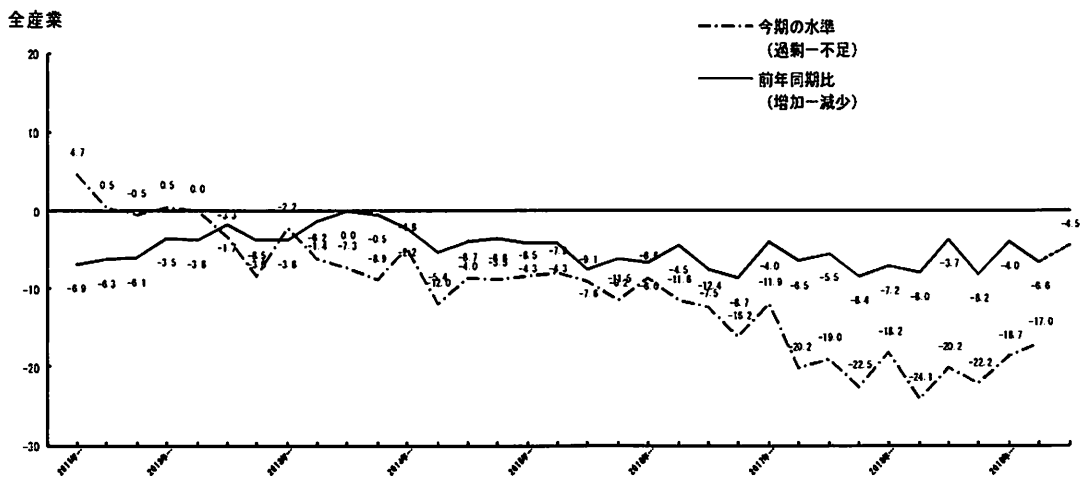
経常利益の動向 (D I)



資金繰りの動向 (D I)



従業員数 (臨時・パート等を含む) の動向 (D I)



業況判断D I (「好転」 - 「悪化」)

		実 績					来期見通し	
		2018年 4~6月期	7~9月期	10~12月期	2019年 1~3月期	4~6月期	7~9月期	
全 産 業	前年同期比	△ 21.7 (△ 18.9)	△ 16.5 (△ 20.8)	△ 19.4 (△ 17.9)	△ 24.3 (△ 21.7)	△ 28.3 (△ 21.0)	△ 21.4	
	[前期比・季調済]	[△ 18.2] (△ 16.7)	[△ 13.2] (△ 20.1)	[△ 14.7] (△ 10.7)	[△ 16.6] (△ 14.8)	[△ 17.6] (△ 23.7)	[△ 24.3]	
製造業	前年同期比	△ 21.6 (△ 6.1)	△ 16.3 (△ 12.3)	△ 20.4 (△ 14.8)	△ 17.7 (△ 21.8)	△ 22.5 (△ 14.9)	△ 15.3	
	[前期比・季調済]	[△ 15.0] (0.5)	[△ 11.3] (△ 8.4)	[△ 22.2] (△ 3.9)	[△ 10.9] (△ 10.0)	[△ 14.6] (△ 18.4)	[△ 7.3]	
建設業	前年同期比	△ 3.0 (△ 13.1)	△ 6.2 (△ 12.1)	△ 2.9 (△ 12.5)	△ 26.5 (△ 25.7)	△ 11.5 (△ 24.2)	△ 15.1	
	[前期比・季調済]	[△ 4.6] (△ 18.5)	[△ 6.3] (△ 8.6)	[△ 14.0] (△ 3.6)	[△ 13.0] (△ 2.7)	[△ 17.5] (△ 17.8)	[△ 25.8]	
卸売業	前年同期比	△ 20.0 (△ 27.3)	△ 29.5 (△ 13.4)	△ 16.6 (△ 23.5)	△ 27.8 (△ 18.8)	△ 23.5 (△ 16.7)	0.0	
	[前期比・季調済]	[△ 39.0] (△ 11.9)	[△ 21.3] (△ 15.0)	[△ 15.7] (△ 23.7)	[△ 14.7] (△ 12.7)	[△ 19.2] (△ 11.0)	[△ 8.7]	
小売業	前年同期比	△ 40.6 (△ 29.1)	△ 25.0 (△ 39.1)	△ 32.8 (△ 27.9)	△ 36.3 (△ 25.4)	△ 41.4 (△ 26.5)	△ 33.4	
	[前期比・季調済]	[△ 30.6] (△ 30.0)	[△ 13.0] (△ 30.1)	[△ 13.0] (△ 15.7)	[△ 32.5] (△ 24.8)	[△ 18.0] (△ 28.7)	[△ 27.6]	
サービス業	前年同期比	△ 14.8 (△ 19.1)	△ 11.3 (△ 16.0)	△ 15.8 (△ 12.7)	△ 17.1 (△ 17.7)	△ 29.7 (△ 19.8)	△ 22.6	
	[前期比・季調済]	[△ 15.9] (△ 14.7)	[△ 14.8] (△ 25.2)	[△ 9.7] (△ 13.8)	[△ 8.4] (△ 10.7)	[△ 22.1] (△ 28.1)	[△ 34.2]	

注：()内は1期前における当期見通し

業況水準判断D I (「良い」 - 「悪い」)

	今 期 の 水 準				
	2018年 4~6月期	7~9月期	10~12月期	2019年 1~3月期	4~6月期
全 産 業	△ 23.7	△ 18.3	△ 14.7	△ 26.4	△ 27.9
製造業	△ 34.0	△ 20.9	△ 10.7	△ 19.6	△ 18.7
建設業	△ 6.1	6.1	8.6	△ 14.7	△ 25.7
卸売業	△ 24.9	△ 23.5	△ 11.1	△ 27.8	△ 23.6
小売業	△ 38.1	△ 41.8	△ 37.3	△ 42.7	△ 39.7
サービス業	△ 13.6	△ 7.7	△ 10.0	△ 22.1	△ 26.3

売上額D I (「増加」-「減少」)

		実 績						来期見通し
		2018年		2019年				
		4~6月期	7~9月期	10~12月期	1~3月期	4~6月期	7~9月期	
全産業	前年同期比	△ 29.8 (△ 18.4)	△ 20.6 (△ 23.0)	△ 19.4 (△ 18.3)	△ 28.6 (△ 21.6)	△ 24.8 (△ 20.6)	△ 20.5	
	[前期比・季調済]	[△ 21.7]	[△ 16.5]	[△ 13.7]	[△ 16.7]	[△ 15.3]	[—]	
製造業	前年同期比	△ 35.3 (△ 6.0)	△ 18.4 (△ 3.9)	△ 10.2 (△ 18.8)	△ 13.7 (△ 6.2)	△ 10.4 (△ 3.9)	△ 10.5	
	[前期比・季調済]	[△ 10.9]	[△ 9.9]	[△ 8.1]	[△ 10.3]	[△ 8.2]	[—]	
建設業	前年同期比	△ 15.7 (△ 17.9)	△ 3.0 (0.0)	0.0 (△ 6.1)	△ 49.9 (△ 20.0)	△ 22.9 (△ 29.4)	△ 17.1	
	[前期比・季調済]	[△ 14.5]	[△ 2.5]	[△ 14.1]	[△ 28.6]	[△ 34.5]	[—]	
卸売業	前年同期比	△ 18.7 (△ 33.4)	△ 41.3 (△ 12.5)	△ 27.8 (△ 17.7)	△ 22.2 (△ 38.8)	△ 35.4 (△ 5.6)	5.9	
	[前期比・季調済]	[△ 25.6]	[△ 33.3]	[△ 25.6]	[△ 1.1]	[△ 7.9]	[—]	
小売業	前年同期比	△ 36.6 (△ 24.0)	△ 32.4 (△ 43.7)	△ 31.4 (△ 29.4)	△ 31.0 (△ 29.8)	△ 30.2 (△ 27.5)	△ 31.8	
	[前期比・季調済]	[△ 35.8]	[△ 29.4]	[△ 6.4]	[△ 19.8]	[△ 7.0]	[—]	
サービス業	前年同期比	△ 28.1 (△ 18.7)	△ 15.6 (△ 27.0)	△ 21.3 (△ 14.4)	△ 28.4 (△ 21.1)	△ 27.4 (△ 24.4)	△ 24.2	
	[前期比・季調済]	[△ 22.6]	[△ 12.6]	[△ 17.5]	[△ 14.5]	[△ 21.7]	[—]	

注：()内は1期前における当期見通し

売上(加工)数量・客数の動向D I (「増加」-「減少」)

		実 績						来期見通し
		2018年		2019年				
		4~6月期	7~9月期	10~12月期	1~3月期	4~6月期	7~9月期	
製造業 売上(加工)数量	前年同期比	△ 33.3 (△ 16.0)	△ 22.5 (△ 9.8)	△ 2.1 (△ 18.4)	△ 17.7 (△ 4.1)	△ 10.2 (△ 2.0)	△ 12.3	
	[前期比・季調済]	[△ 24.7]	[△ 18.1]	[△ 8.2]	[△ 2.4]	[△ 9.3]	[—]	
小売業 客数	前年同期比	△ 50.6 (△ 40.0)	△ 36.8 (△ 46.5)	△ 40.4 (△ 33.8)	△ 47.9 (△ 34.3)	△ 52.4 (△ 41.2)	△ 41.2	
	[前期比・季調済]	[△ 35.7]	[△ 28.4]	[△ 12.8]	[△ 33.4]	[△ 12.2]	[—]	
サービス業 利用客数	前年同期比	△ 27.6 (△ 17.6)	△ 12.4 (△ 25.5)	△ 13.6 (△ 18.0)	△ 34.5 (△ 16.8)	△ 28.5 (△ 31.4)	△ 24.5	
	[前期比・季調済]	[△ 23.7]	[△ 12.8]	[△ 15.1]	[△ 26.6]	[△ 25.5]	[—]	

注：()内は1期前における当期見通し

輸出額D I (「増加」-「減少」)

	前年同期比					
	実績					来期見通し
	2018年 4～6月期	7～9月期	10～12月期	2019年 1～3月期	4～6月期	7～9月期
製造業	0.0 (0.0)	18.2 (0.0)	15.4 (18.2)	14.3 (7.7)	7.7 (7.1)	0.0

注：()内は1期前における当期見通し

在庫水準判断D I (「過剰」-「不足」)

	今期の水準				
	2018年 4～6月期	7～9月期	10～12月期	2019年 1～3月期	4～6月期
全産業	2.9	△ 0.7	△ 0.8	2.9	5.5
製造業	△ 12.5	△ 10.6	△ 10.8	△ 6.2	△ 6.2
卸売業	31.3	35.3	22.2	16.6	41.2
小売業	7.0	△ 3.0	0.0	5.8	4.8

価格の動向

	仕入単価D I (「上昇」-「低下」)				
	前年同期比				
	2018年 4～6月期	7～9月期	10～12月期	2019年 1～3月期	4～6月期
全産業	37.1	30.7	32.0	27.1	43.2
製造業	45.7	40.9	40.9	52.3	45.4
建設業	42.4	33.3	42.8	20.6	48.5
卸売業	43.8	47.1	27.8	38.9	52.9
小売業	32.4	22.1	22.4	10.1	39.7
サービス業	33.4	28.2	31.3	27.3	40.7

		売上単価D I (「上昇」-「低下」)				
		2018年 4～6月期	7～9月期	10～12月期	2019年 1～3月期	4～6月期
		全産業	前年同期比	△ 14.2	△ 7.1	△ 11.3
	[前期比・季節済]	[△ 15.2]	[△ 11.7]	[△ 11.2]	[△ 7.6]	[△ 12.0]
製造業	前年同期比	△ 9.8	△ 4.1	△ 2.1	△ 11.8	△ 2.0
	[前期比・季節済]	[△ 10.0]	[△ 5.6]	[△ 6.3]	[△ 3.8]	[△ 12.1]
卸売業	前年同期比	18.7	35.3	△ 5.5	22.2	17.6
	[前期比・季節済]	[18.1]	[15.7]	[△ 10.6]	[18.4]	[19.3]
小売業	前年同期比	△ 28.1	△ 14.7	△ 13.5	△ 23.2	△ 25.4
	[前期比・季節済]	[△ 23.1]	[△ 22.1]	[△ 5.9]	[△ 15.5]	[△ 10.6]
サービス業	前年同期比	△ 11.7	△ 11.3	△ 15.9	△ 19.8	△ 15.8
	[前期比・季節済]	[△ 14.8]	[△ 11.2]	[△ 18.2]	[△ 13.1]	[△ 17.9]

経常利益D I (「好転」-「悪化」)

	前年同期比					
	実績					来期見通し
	2018年 4~6月期	7~9月期	10~12月期	2019年 1~3月期	4~6月期	7~9月期
全産業	△ 25.0 (△ 21.6)	△ 21.5 (△ 23.4)	△ 22.9 (△ 23.9)	△ 26.7 (△ 24.2)	△ 29.8 (△ 19.5)	△ 27.5
製造業	△ 34.7 (△ 18.0)	△ 20.8 (△ 19.7)	△ 18.3 (△ 20.8)	△ 31.3 (△ 20.4)	△ 16.3 (△ 15.7)	△ 20.4
建設業	△ 21.2 (△ 20.5)	△ 12.1 (△ 21.2)	△ 11.4 (△ 15.1)	△ 20.6 (△ 25.7)	△ 22.9 (△ 6.1)	△ 20.0
卸売業	△ 12.5 (△ 25.0)	△ 29.4 (△ 26.6)	△ 22.2 (△ 35.3)	△ 22.2 (△ 17.6)	△ 11.7 (△ 11.1)	△ 23.5
小売業	△ 32.9 (△ 25.3)	△ 32.4 (△ 30.0)	△ 34.3 (△ 32.4)	△ 31.9 (△ 26.8)	△ 38.1 (△ 23.2)	△ 34.9
サービス業	△ 17.7 (△ 20.4)	△ 15.5 (△ 20.8)	△ 21.3 (△ 20.2)	△ 23.2 (△ 25.0)	△ 37.3 (△ 25.6)	△ 30.0

注：()内は1期前における当期見通し

金融の動向

		2018年 4~6月期	7~9月期	10~12月期	2019年 1~3月期	4~6月期
資金繰りD I 「好転」-「悪化」	全産業	△ 11.7 [△ 11.5]	△ 8.3 [△ 8.2]	△ 7.8 [△ 8.5]	△ 13.7 [△ 11.4]	△ 18.3 [△ 14.4]
	製造業	△ 23.5 [△ 12.5]	△ 14.3 [△ 9.2]	△ 14.3 [△ 13.8]	△ 13.7 [△ 16.5]	△ 20.4 [△ 14.7]
長期資金借入難易度 「容易」-「困難」	全産業	[△ 5.0]	[△ 3.8]	[△ 1.6]	[△ 4.2]	[△ 6.6]
	製造業	[△ 6.5]	[△ 4.1]	[△ 2.6]	[0.1]	[4.0]
短期資金借入難易度 「容易」-「困難」	全産業	[△ 1.6]	[△ 0.5]	[△ 0.4]	[△ 4.2]	[△ 2.3]
	製造業	[△ 0.5]	[3.6]	[△ 1.1]	[△ 1.6]	[5.0]
借入金利D I 「上昇」-「低下」	全産業	[△ 0.1]	[△ 0.2]	[△ 0.8]	[1.2]	[0.1]
	製造業	[△ 10.4]	[△ 1.7]	[△ 4.2]	[1.5]	[△ 2.0]

注：[]内は前期比(季調済)、それ以外は前年同期比

従業員数D I (「増加」-「減少」)

	前年同期比					
	実績					来期見通し
	2018年 4~6月期	7~9月期	10~12月期	2019年 1~3月期	4~6月期	7~9月期
全産業	△ 8.0 (△ 8.2)	△ 3.7 (△ 5.8)	△ 8.2 (△ 4.5)	△ 4.0 (△ 6.1)	△ 6.6 (△ 5.3)	△ 4.5
製造業	△ 8.5 (△ 13.3)	△ 4.3 (△ 4.3)	△ 10.6 (△ 2.1)	2.1 (0.0)	△ 15.6 (2.1)	△ 8.9
建設業	△ 3.2 (△ 15.8)	3.3 (△ 3.2)	0.0 (0.0)	△ 9.1 (△ 3.0)	△ 14.3 (△ 18.8)	△ 14.3
卸売業	△ 25.0 (△ 16.7)	△ 5.9 (△ 6.6)	△ 11.1 (△ 29.4)	11.1 (△ 5.8)	11.7 (0.0)	11.7
小売業	△ 7.1 (△ 7.5)	△ 9.1 (△ 8.9)	△ 5.8 (△ 9.1)	△ 3.4 (△ 7.8)	0.0 (△ 6.8)	3.7
サービス業	△ 6.5 (0.0)	△ 1.4 (△ 5.3)	△ 11.7 (1.5)	△ 9.9 (△ 10.4)	△ 6.5 (△ 4.3)	△ 6.7

注：()内は1期前における当期見通し

従業員数過不足D I (「過剰」-「不足」)

	今期の水準				
	2018年 4~6月期	7~9月期	10~12月期	2019年 1~3月期	4~6月期
全産業	△ 24.1	△ 20.2	△ 22.2	△ 18.7	△ 17.0
製造業	△ 34.8	△ 21.2	△ 24.4	△ 22.4	△ 23.4
建設業	△ 31.3	△ 28.1	△ 29.5	△ 21.2	△ 28.6
卸売業	△ 18.7	△ 23.5	△ 33.3	△ 11.1	△ 11.8
小売業	△ 6.9	△ 7.4	△ 11.6	△ 12.1	△ 10.9
サービス業	△ 28.7	△ 24.6	△ 22.5	△ 22.2	△ 13.6

設備投資実施企業割合（実施企業／回答企業×100）単位：％

	実 績					来期計画	
	2018年 4～6月期	7～9月期	10～12月期	2019年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	
全 産 業	13.7	14.4	17.7	11.5	13.7	14.6	
製 造 業	18.4	20.4	29.8	18.0	18.4	20.4	
建 設 業	21.9	3.1	20.0	8.8	21.9	15.6	
卸 売 業	18.8	13.3	23.5	6.2	18.8	6.7	
小 売 業	8.6	12.1	16.1	10.6	8.6	11.4	
サービス業	11.5	17.0	10.2	10.3	11.5	14.7	

生産設備過不足感D I（「過剰」－「不足」）

	今 期 の 水 準				
	2018年 4～6月期	7～9月期	10～12月期	2019年 1～3月期	4～6月期
製 造 業	△ 12.0	△ 10.2	△ 8.5	△ 2.0	△ 12.0

経営上の問題点

	今期直面している経営上の問題点				
	1位 (%)	2位 (%)	3位 (%)	4位 (%)	5位 (%)
製造業	従業員の確保難 20.8 (16.3) [19.1]	熟練技術者の確保難 18.8 (12.2) [10.6]	原材料価格の上昇 14.6 (22.4) [19.1]	需要の停滞 12.5 (14.3) [19.1]	生産設備の不足・老朽化 10.4 (8.2) [2.1]
建設業	従業員の確保難 19.4 (6.2) [12.5]	材料価格の上昇 16.1 (3.1) [6.2]	官公需要の停滞 16.1 (15.6) [25.0]	材料費・人件費以外の経費の増加 9.7 (3.1) [0.0]	民間需要の停滞 9.7 (18.8) [9.4]
卸売業	従業員の確保難 21.4 (13.3) [18.8]	販売単価の低下・上昇難 14.3 (20.0) [6.2]	需要の停滞 14.3 (20.0) [6.2]	大企業の進出による競争の激化 7.1 (6.7) [0.0]	メーカーの進出による競争の激化 7.1 (6.7) [6.2]
小売業	大・中型店の進出による競争の激化 14.5 (25.0) [26.2]	購買力の他地域への流出 14.5 (20.3) [16.4]	仕入単価の上昇 14.5 (6.2) [11.5]	需要の停滞 14.5 (14.1) [11.5]	消費者ニーズの変化への対応 12.7 (15.6) [18.0]
サービス業	需要の停滞 17.1 (21.6) [12.8]	店舗施設の狭隘・老朽化 13.4 (8.1) [7.7]	材料等仕入単価の上昇 13.4 (13.5) [16.7]	利用者ニーズの変化への対応 11.0 (13.5) [23.1]	利用料金の低下・上昇難 8.5 (5.4) [5.1]

注：()内は前期構成比

[]内は前々期構成比 いずれも問題点の1位にあげた企業の割合